



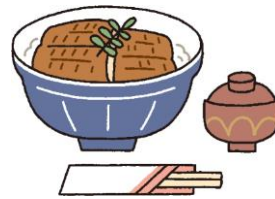
七夕の素餅 さくべい

七夕にはそうめんを食べる風習がありますが、そのもとになったのは素餅というお菓子です。小麦粉を練ったものを、縄のように細長くねじったかりんとうのようなお菓子で、日本には奈良時代に伝わったといわれています。



夏の土用にウナギ

土用は、立春・立夏・立秋・立冬の前の約18日間のことで、夏の土用の丑(うし)の日にはウナギを食べる風習があります。昔から体調を崩しやすい夏季の滋養強壮として、ウナギが食されてきました。今年の夏の土用の丑の日は、7月24日と8月5日です。



旬の食材

すいか

店ではくだもの売り場にありますが、農林水産省では「果実的野菜」とされ、野菜生産出荷統計の中で生産量や出荷量が発表されています。大玉・小玉、果肉が赤いもの・黄色いもの、しま模様のあるもの・ないもの、だ円形のものなど様々な品種があります。



子どもと一緒に

食べものクイズ

Q もともと観賞用だった野菜は？

- ①トマト ②なす ③ゴーヤー

A 正解は①。日本には江戸時代に伝わり観賞用として育てられていましたが、明治時代以降に食用となり、最初はトマトソースとして食べられていました。



子どもに伝える食事のマナー

茶わん・わんの持ち方

茶わん・わんの正しい持ち方は、親指以外の4本の指の上に器の底をのせ、親指で茶わん・わんのふちを軽く押さえて支えます。親指以外の4本の指はそろえ、器を安定させましょう。ごはんや汁物が熱かったり、器が持ちづらかったりすると、間違った持ち方をしてしまいがちですが、正しく持つことで熱さの感じ方をやわらげたり、こぼすのを防いだりすることになります。

